(0031078) B
E761Z505H51

MITSUBISHI 三菱蛍光灯器具 取扱説明書

形名

144W形	
CPHF14001E	CPHF14001EL
CPHF14002E	CPHF14003EL

三菱電機株式会社
製造会社 三菱電機照明株式会社 〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船2-14-40
http://www.MitsubishiElectric.co.jp/group/mlf
照明技術相談センター (0120)348-027(フリーダイヤル) ☎(0467)41-2736 FAX(0467)41-2787

(0031078) B
E761Z505H51

MITSUBISHI
三菱蛍光灯器具

蛍光灯シーリング

施工者さまへ
取付工事のあと、必ずこの取扱説明書を使用者さまにお渡しください。

このたびは三菱照明器具をお買上げいただきましてありがとうございました。

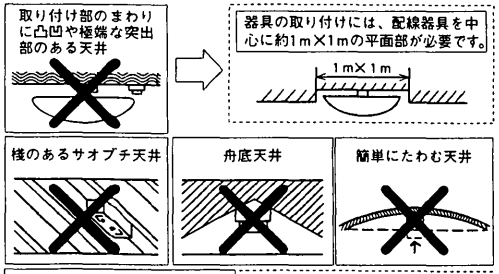
お客さまへ
ご使用前に、正しく安全にお使いいただくためにこの取扱説明書を必ずお読みください。そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。

■安全上のご注意

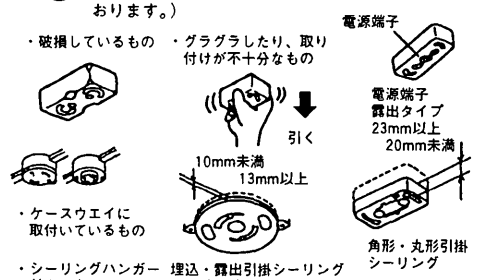
⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

⚠ 警告

●次のような、場所には取り付けないでください。
この器具は天井取付専用です。
指定以外の場所には器具が取り付かない場合や、取り付いた場合でも火災・感電・落下してけがの原因となります。



●次のような、配線器具には取り付けないでください。
火災・感電・落下してけがの原因となります。
次のような場合は配線器具の交換を電気工事店に依頼してください。（※素人工事は法律で禁じられております。）



※配線器具は必ず丈夫な天井面に確実に取り付けてください。

●器具を分解や改造したり、部品を変更しないでください。

改造	火災・感電・落下してけがの原因となります。

●紙や布などを器具にかぶせたり、近くに置かないでください。

可燃物	火災の原因となります。

⚠ 注意

●屋外や湿気の多い場所で使用しないでください。

湿気禁止	この器具は非防水です。火災・感電の原因となります。

●点灯中及び消灯直後は、ランプ及び器具にさわらないでください。

接触禁止	高温になっています。やけどの原因となります。

●温度の高い場所では使用しないでください。

高温禁止	暖房器具・ガス器具などの真上や近くでは使用しないでください。火災の原因となります。この器具は5～35℃の温度範囲で使用するように設計されています。

●交流１００Ｖ±６Ｖ以外の電圧で使用しないでください。
定格電圧以外で使用すると火災・感電の原因となります。
●調光器が取り付けられている配線で使用しないでください。
火災の原因となります。
●天井の材質や構造によっては、天井面が変色する場合があります。

故障かな？と思ったら

症状	確認	処置
ランプが点灯しない	●壁スイッチが切れていませんか？ ●ランプがソケットにきちんと挿入されていますか？ ●ランプが切れていませんか？	●壁スイッチを入れてください。 ●ランプソケット部を確かめてください。 ●新しいランプと交換してください。
	●もう一度壁スイッチ操作をしてください。	
【リモコン送信機は別売】 リモコンがきかない （器具の近くで操作してもきかない）	●壁スイッチがOFFになっていませんか？ ●リモコンの電池が消耗していませんか？ ●電池が正しく入っていますか？ ●器具本体とリモコンのチャンネルが合っていますか？ ●近くに別のインバータ器具や赤外線を発しているものがありませんか？ ●送信部および受信部が汚れていませんか？	●壁スイッチをONにしてください。 ●新しい電池と交換してください。 ●電池を正しく入れてください。 ●チャンネルを同じチャンネルに合わせてください。 ●器具間を離すか他の器具をOFFにして確認してください。 ●汚れを拭きとってください
なおリモコンがきかない	●リセット処置 壁スイッチでいったん電源を切る。	

以上の処置をしても異常のあるときは、お買上げの販売店へご相談ください。

愛情点検 ★長年ご使用の照明器具の点検を！

ご使用の際、こんな症状はありませんか？
- ●コゲくさい臭いがする
- ●ランプを取りかえても正常に点灯しない
- ●器具に触れるとピリピリと電気を感じる
- ●その他の異常や故障がある

▶ ご使用中止 故障や事故防止のため、スイッチを切り、必ず販売店にご相談ください。

■仕　様

器　具	定格電源電圧	電源周波数	消費電力（器具）	待機電力	使用ランプ
144W形	AC100V	50/60Hz共用	125W	約2W	FHC27　FHC34　FHC41　常夜灯100V5W

保証について

○保証期間は商品お買上げ日より1年間です。
ただし、蛍光灯器具内蔵の安定器は3年間です。
※ランプ・グロー点灯管・電池などの消耗品、セード・グローブ類・リモコン送信機等は対象外とさせていただきます。
※２４時間連続使用など、１日２０時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期限とします。
○保証内容は、取扱説明書・本体貼付シール等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。
○保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
1.お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
2.施工上の不備に起因する故障や不具合
3.使用上の誤りおよび、不当な修理や改造による故障および損傷
4.車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
5.火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷
6.日本国内以外での使用による故障および損傷
7.法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障および損傷

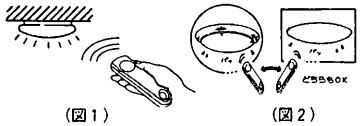
アフターサービスについて

○修理を依頼されるとき
1.保証期間内の場合
販売店のレシート等、お買上げ日を特定できるものを添えて、お買上げ販売店までお申し出ください。
2.保証期間を過ぎている場合
お買上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
○補修用性能部品の最低保有期間
弊社は照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後最低6年間保有しています。
※性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
○アフターサービスについてご不明な点（修理・取扱いのご相談）は、お買上げの販売店へお申しつけください。
転居や贈答品などでお買上げの販売店にご依頼できない場合は、
・修理のお問合わせは、修理窓口へ
フロントセンター東京　☎(03)3424-1111　東京都世田谷区池尻3-10-3
フロントセンター名古屋　☎(052)721-0131　名古屋市東区矢田南5-1-14
フロントセンター関西　☎(06)6454-3901　大阪市北区大淀中1-4-13
・その他のお問合わせは、ご相談窓口へ
お客さま相談センター（フリーダイヤル）
☎0120-139-365　東京都世田谷区池尻3-10-3

■この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

リモコン送信機による照明器具の点滅操作

●リモコン送信機を照明器具に向けて、お好みのボタンを軽く押してください。照明器具内のブザーが“ピッ”となってお好みの点灯状態に切り替えられます。（図1）
●２台の照明器具の操作が１つのリモコン送信機により行えます。それぞれの照明器具側のチャンネルをチャンネル１・チャンネル２と個別に設定した場合、リモコン送信機のチャンネルと同じチャンネルの照明器具のみが動作します。（図2）

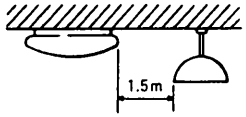

（図1）

（図2）

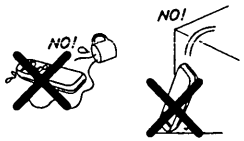
リモコン使用上のご注意

●別売のリモコン送信機は、当社照明器具専用です。リモコン式テレビなどには使用できません。
●リモコンは壁スイッチがＯＮのときのみ切り替えできます。
●リモコン送信機で消灯した場合、マイコンを使用しているためわずかな電流が流れて約２Ｗの電力を消費します。
長時間お使いにならないときは必ず壁スイッチを切って節電に心がけてください。

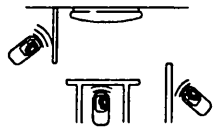
●インバーター照明器具が取り付けられた部屋でのご使用はインバーター器具から1.5m以上離して取り付けてください。



●リモコン送信機は、落としたり、水をかけたり、ふみつけたりしないでください。故障の原因となります。



●リモコン送信機の周囲に図のようなしゃへい物がある場合は、受信機が動作しない場合がありますので、その際はしゃへい物を避けて、再度ボタンを押してください。



●リモコン送信機の送信部、器具のリモコン受光部は汚れますと動作しにくくなりますので乾いた布でふいてください。
又、電池が消耗してくると動作しにくくなりますので、その際は新しい電池と交換してください。
●この照明器具の近くで赤外線リモコン方式のテレビやワイヤレス機器等を使用すると、リモコンが正常に作動しないことがあります。
●天井、壁、床の色や材質で操作距離が短くなることがあります。
●点灯直後、全光時や調光時、リモコンで切り替えにくい場合があります。その際はしばらくしてから切り替えてください。
●リモコンで消灯した場合、停電が発生した際壁スイッチ点灯切替機能が働き全光点灯などになることがあります。

■故障ではありません

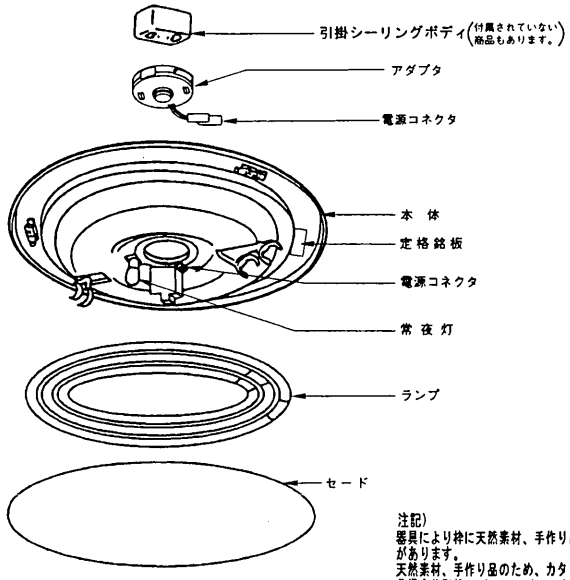
●ランプの寿命がくると保護回路がはたらき、次のような現象となり正常点灯しません。電源を切ってすみやかにランプを交換してください。（ランプ交換した後、点灯切り替えを行って再点灯してください。）
1. 寿命となったランプが消灯し、残るランプが全光点灯になる。
2. 寿命となったランプが消灯し、残るランプが調光点灯になる。
3. すべてのランプが消灯し、常夜灯が点灯する。
●冬場など、周囲温度が低いとき、明るくなるのに時間がかかったり、点灯直後にちらつきが発生することがあります。
●点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮がおこり、“ピシ・ピシ”、“ポツ・ポツ”という摩擦音を生じることがあります。
●ランプが点灯するとき、ランプ管端部が赤く光ることがあります。
●器具を使用中、近くでラジオやテレビを使用されますと雑音が入る場合があります。
雑音が入る場合、照明器具とラジオ、テレビの距離をできるだけ遠ざけるか、それぞれの向きを変えてください。
●器具交換の目安は、使用環境により異なりますが約８～10年です。
●電源の停電などで明るさが切り替わったり、切り替えができなくなったりする場合があります。その場合は、壁スイッチ等で１度消灯すると正常動作に戻ります。長時間お使いにならない場合は、壁スイッチでの消灯をお願いいたします。

■お手入れのしかた　・常に明るく安全に正しく使っていただくために、６ヶ月ごとに器具のお掃除をしてください。

●器具の汚れは、やわらかい布を中性洗剤に浸しよくしぼったものでふきとってください。
（ご注意）■ガソリンやシンナー、ベンジンなどの薬品で器具をふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色、変質、破損の原因となります。

⚠注意	●ランプ交換、お手入れの際は必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

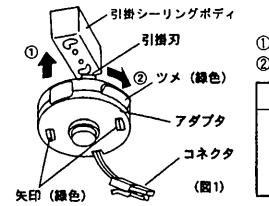
■各部のなまえ　・この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図が違っている場合があります。



注記）
器具により枠に天然素材、手作り品を使用している製品があります。
天然素材、手作り品のため、カタログと色が多少ことなる場合や影枚にバラツキが発生する場合があります。

■器具の取り付けかた　（必ず壁スイッチのある部屋でご使用ください。）

1．天井の引掛シーリングボディにアダプタを取り付けてください。

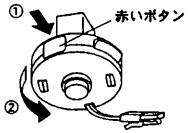


（図1）

①引掛シーリングボディへ二本の引掛刃を挿入します。（図1）
②“カチッ”と音がするまで右に回します。　（図1）

⚠注意
赤いボタンを押さずに左に回し、外れないことを確認してください。
アダプタの取り付けが不十分な場合、落下してけがの原因となります。

アダプタのはずしかた

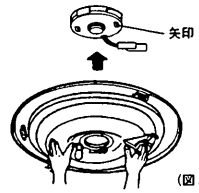


（図2）

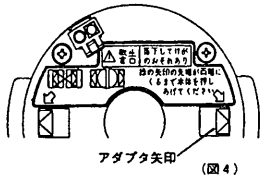
赤いボタンを押したまま左に回してください。　（図2）

2．本体を取り付けてください。

⚠警告　取り付けが不完全ですと、落下してけがの原因となります。



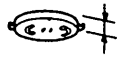
（図3）

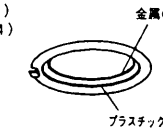


（図4）

注）器具本体裏のスポンジは、梱包材ではありません。はがさないでください。
（天井面に器具を取り付けるための緩衝材です。）
①本体の中央寄りを手で支え、アダプタとの位置をあわせて本体をまっすぐに押し上げます。　（図3）
②本体固定時、アダプタ矢印の先端が両端にくるまで押し上げて下さい。（図4）

JIS C8310シーリングローゼットに記載の引掛シーリングボディに適応できます。

埋込引掛シーリングボディの場合	角形・丸形引掛シーリングボディの場合
 高さ約11mm	高さ約22mm　高さ約22mm
1段階押し上げてアダプタのツメを（図5）の金属の段に取り付けてください。（図5）	2段階押し上げてアダプタのツメを（図5）のプラスチックの段に取り付けてください。（図5）

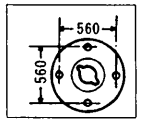


（図5）

（図6）

③アダプタのコネクタを電源コネクタに差し込みます。
抜けないことを確認して下さい。　（図6）

本体を取り付けた際、図7のノックアウトを部屋の向きと平行にあわせてください。
本体を取り付けた後、本体が安定しないときは図7のノックアウトを利用して木ネジで止めてください。



(図7)

本体のはずしかた

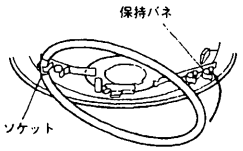
(図8)

(図9)

アダプタのコネクタを電源コネクタからはずします。
コネクタをつまみながら引き抜いてください。 (図8)
両手で本体を押しながら中央にある赤いボタンを押してください。 (図9)

3．ランプを取り付けてください。

注）包装時に装着済み



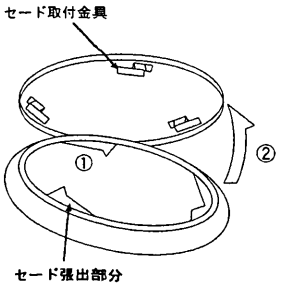
(図10)

- 本体に径の大きいランプから順に取り付けます。
ランプの取り付けは下記の手順で取り付けてください。
①58W形ランプ(大きいランプ)を保持バネに取り付ける。
②58W形ランプ(大きいランプ)をソケットに取り付ける。
③48W形ランプ(中ぐらいのランプ)をソケットに取り付ける。(図10)
④48W形ランプ(中ぐらいのランプ)を保持バネに取り付ける。
⑤38W形ランプ(小さいランプ)をソケットに取り付ける。(図10)
⑥38W形ランプ(小さいランプ)を保持バネに取り付ける。

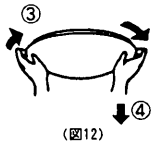
ランプのはずしかた
ランプ径の小さいランプから外してください。

⚠ 注意
ランプをソケットに確実に取り付けてください。
取り付けが不十分ですと、点灯しなかったり火災の原因となります。

4．セードを取り付けてください。



(図11)



(図12)

①セードの張出部分をセード取付金具とセード取付金具の間にセットしてください。 (図11)
②セードを持ち上げます (図11)
③“カチッ”と音がするまで、セードを右に回してください。 (図12)
④セードを軽く引っぱって外れないことを確認してください。 (図12)

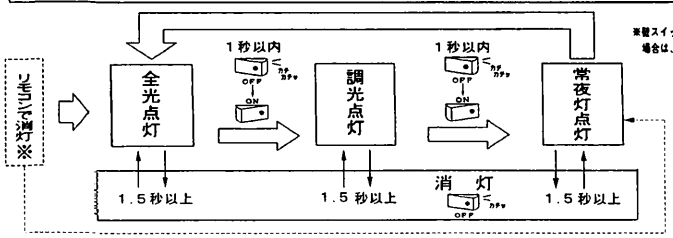
⚠ 警告
セードを本体に確実に取り付けてください。
全てのセード取付金具にセードが取り付いたことを確認してください。
取付が不十分ですと、落下してけがの原因となります。

セードのはずしかた
“カチッ”と音がするまで、セードを左に回してください。

■器具の使いかた

壁スイッチ操作による点灯状態切り替え方法

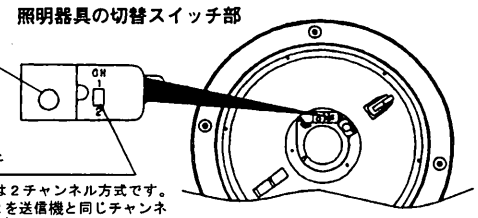
カベコン 機能・・・この機能は、壁スイッチの操作によって、点灯状態を切り替えることができます。
器具本体内蔵のマイコンが、１秒以内の電源遮断を感知すると、次の点灯状態へ切り替わる「スイッチング機能」をはたらかせます。



(ご注意)
1個の壁スイッチで２台以上のカベコン機能搭載器具を操作することはお避けください。同時に切り替わらない場合があります。

■器具の使いかた

各部のなまえ



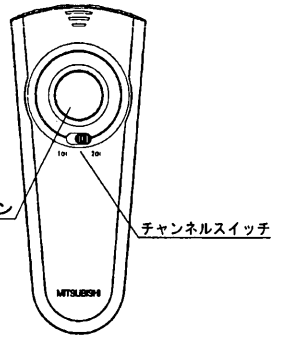
※このチャンネルは、出荷時チャンネル１に設定してあります。

ご注意
●万一、動作に異常が生じた場合は電源を一度切って、入れ直してください。
(壁スイッチを一度切るか、壁スイッチが無い場合は、電源コネクタを一度外し、取り付け直してください。)

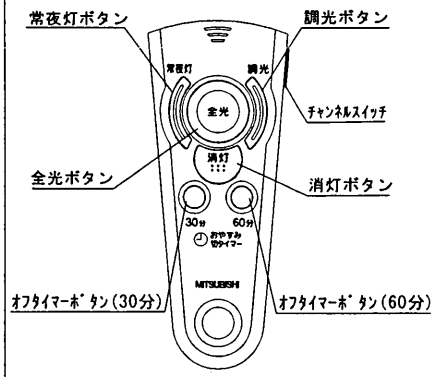
■リモコンについて（リモコン送信機は別売です）

本商品の対応リモコン送信機は「ＲＺ０３」・「ＲＺ０４」・「ＲＺ０５」です。

ワンボタン RZ03

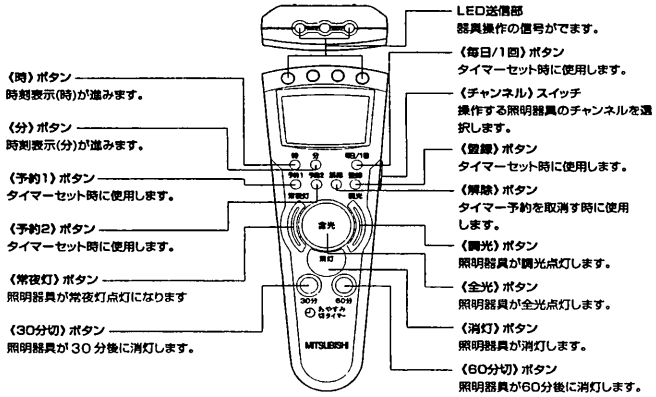


ダイレクト切替 RZ04



オフタイマー付

ON／OFFタイマー RZ05



●リモコン送信機の使い方はリモコン送信機（別売）の取扱説明書をご覧ください。